

令和3年度 川場村のあゆみ

川場谷小水力発電所落成開所式

ヒューリック（株）の第1号となる小水力発電所が、川場村湯原桐の木平キャンプ場上流に建設されました。この小水力発電所の設計・建設は自然エネルギー開発を行う（株）アドバンスが、設備をヒューリック（株）が保有。令和3年5月2日（日）より操業開始となりました。令和3年5月19日（水）「川場谷小水力発電所落成開所式」が行われ、本格的な始動となりました。



宮内農林水産副大臣が川場村を視察されました

～村の多様な農業振興施策に関心～

令和3年7月14日（水）に宮内秀樹農林水産副大臣が川場村の農業振興に係る視察のため、来村されました。川場田園プラザ、バイオマス発電所、バナナ栽培、川場村ライスセンター、川田牧場、ジェラート工房、上宿原地区土地改良事業、新拠点事業エリアなど、多くの施設・現場を視察されました。また、川場村の農業、観光、林業の取り組み状況について、関係者と意見交換を交わしました。



恋人の聖地に認定～吉祥寺～

地域を代表し、公共性を有する観光施設、地域を中心にプロポーズにふさわしいロマンティックなスポットをプロジェクトのシンボルとして選定される「恋人の聖地」。

境内に猪日窓(いのまど)のある吉祥寺が「恋人の聖地」として認定されました。県内では、高山村の「ロックハート城」、安中市の「磯部温泉」、上野村の「天空回廊 上野スカイブリッジ」に続く4カ所目です。



沼田ロータリークラブより

沼田ロータリークラブより新型コロナウイルス感染症拡大防止のために役立ててほしいとマスクを寄贈していただきました。マスクは、小中学生1人につき20枚の配布。約5,000枚のマスクが寄贈されました。皆様の善意に感謝いたします。



新世紀記念事業タイムカプセル開封式

令和3年11月3日（水・祝）、2001年11月3日に埋設したタイムカプセルが20年の時を経て開封されました。

当時のさくら川保育園児、川場幼稚園児、川場小学校児童、川場中学校生徒の作品や村民64名が20年後の自分や家族に宛てた手紙や写真などが取り出されました。取り出された手紙を何度も何度も読み返す人。20年前の写真を見て懐かしそうにほほえむ人。「え？こんなの入れた？」埋めた物を忘れてしまい、取り出された物を見て驚く人。様々な表情が会場いっぱい溢れていました。



タイムカプセルから取り出された当時小学生・中学校だった皆さんの作品や作文は役場にて保管してあります。一人でも多くの方の手元に届くことを祈り、是非取りにきていただきたいと思います。

小さな村から大きな舞台へ

～第40回全日本小学生バンドフェスティバル～

令和3年11月20日（土）大阪城ホールにて、第40回全日本小学生バンドフェスティバルが行われました。出場校35校中、村立の小学校は川場小学校一校。演奏テーマは「川場キッズのまほう～川場の緑を取り戻せ～」。

新型コロナウイルス感染症の影響で思うように練習ができませんでしたが、大会当日は、川場キッズ22名一人ひとりの力と音に、たくさんの方のエールが重なり合い見事なステージを作り上げた姿は、会場にいたたくさんの方の心を動かしました。



川場村のお米としては13回目の金賞受賞！

～「米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」総合部門で2年ぶりの金賞受賞～

○米・食味分析鑑定コンクール：国際大会

令和3年11月27日(土)に国内最大規模を誇る「第23回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 in 富士山」(主催：米・食味鑑定士協会など)の最終官能審査が、昨年引き続き静岡県小山町で開催されました。総出品点数5,141点。国際総合部門で小林仁志さん(立岩)が2年ぶり5度目の金賞を受賞しました。品種はゆうだい21です。これは川場村水稲金翔会(小林幹雄会長)と(株)雪ほたかによる共同プロジェクトで、ゆうだい21・にこまる試験栽培を実施し、仁志さんが栽培したものです。



【国際総合部門】 特別優秀賞 小林仁志(立岩) 品種 ゆうだい21

○第18回お米日本一コンテスト in しずおか

「第18回お米日本一コンテスト in しずおか」の最終審査が令和3年12月3日(金)、4日(土)にグランシップ(静岡市駿河区)で行われました。33都府県から41品種、439点の出品があり、星野孝之さん(川場湯原)がコシヒカリ、小林仁志さん(立岩)、和田祐次さん(天神)がゆうだい21で最終審査75点に残り入賞いたしました。

金賞受賞おめでとうございます

～国際総合部門金賞受賞者への褒賞贈呈式～



令和3年12月22日(水)に川場村役場村長室にて、国際総合部門金賞受賞者への褒賞贈呈式が行われ、国際総合部門で金賞を受賞した小林仁志さん(立岩)に旅行券(10万円相当)が贈呈されました。

瑞宝双光章受賞

【教育功労】元公立小学校校長 長田清さん

昭和36年4月～昭和44年3月 川場中学校 教諭として勤務

平成2年4月～平成6年3月 川場小学校 校長として勤務

川場幼稚園第七代園長として兼務

- ・幼稚園新園舎上棟式に飾る鶴亀の矢羽根の絵の制作
- ・川場幼稚園園章制作

幼稚園の周りに村内8地区の和を意味する八枚の花びら。花びらが8方向へ伸びるようにと願いを込めて。

- ・シンボルS Lと四季の壁面制作

川場幼稚園（現学童クラブ）園舎西側道路沿いの長い擁壁に川場村のシンボルS Lと四季の絵を並べた壁面。等数々の物を手がけてくださいました。

令和3年度ボランティア功労者厚生労働大臣表彰受賞

理容イリサワ(谷地)を経営している入澤義正さんが、『令和3年度ボランティア功労者厚生労働大臣表彰』を受賞されました。

入澤さんは、平成11年6月より川場村デイサービスセンターにおいて、理髪ボランティアを始め、現在まで22年間毎月1回活動を続けています。

入澤さんのボランティア活動は、利用者の方を笑顔にすると共に、利用者家族の方の介護負担の軽減にもつながり、在宅生活継続にも貢献しています。



川場村役場新庁舎建設工事に伴う安全祈願祭（地鎮祭）が実施されました

冬晴れに恵まれた令和4年2月17日（木）、役場新庁舎建設工事の安全祈願祭が建設予定地（川場村商工会南側）で実施されました。祈願祭は、工事を請け負う関東・萬屋・角屋特定建設工事共同企業体と、外山村長をはじめ村議会角田議長、議員の皆さんや庁舎建設委員の皆様が出席し、工事中の安全を祈願しました。



武尊大橋が開通しました



村道谷地生品線武尊大橋の開通式が3月6日(日)、多くの国会議員の先生方をはじめ、国、県の行政の皆様ほか、多くの御来賓の方々に、御臨席を賜り挙行されました。

当日は、武尊大橋の安全を祈願し神事が執り行われ、その後の式典では、橋梁命名者の榎渕トヨ子さんへの記念品贈呈、テープカット・くす玉開披が盛大に行われました。

式典終了後には、武尊大橋が三世代ご夫婦の皆様のように永続することを願い、三組の三世代ご夫婦を先頭に、参加者全員で渡り初めを行いました。



川場村と群馬トヨタグループによる包括連携協定調印式

3月18日(金)川場村役場において、川場村と群馬トヨタグループとの包括連携協定調印式が行われました。本協定は、防災・防犯及び交通安全対策、高齢者支援、観光振興支援、文化・スポーツ振興支援、環境安全の促進等、幅広い分野においてさらなる地域の活性化に向け、相互協力体制を確立することを目的とした締結です。

外山村長は「本村は災害の少ない村。だが、災害はいつ、どこで発生するかわからず、災害が発生した時に緊急的な給電システムは、非常に心強い。防災に限らず、高齢者支援、観光振興、地域活性化と様々な分野において連携を進めていきたい。」と話しました。



川場湯原環境整備委員会の活動が評価

～「関東農政局多面的機能発揮促進事業局長表彰」優秀賞受賞～



3月25日(金)に利根沼田振興局にて、関東農政局多面的機能発揮促進事業局長表彰の表彰式が行われ、川場湯原環境整備委員会(今井岳志委員長)が優秀賞の表彰を受けました。平成30年度から制度実施以来、群馬県においては4組織目の受賞となります。平成19年度の活動開始以来、高齢化や担い手の減少に伴い、困難となっていた農地や農業用施設の適正管理を地域一体となって行っていること、自分たちで出来ることは何かを考え、積極的に取り組む姿勢など、長年に渡る活動が評価されました。